



由良町

こんにちは! 議会です

2019.5.1
NO.122

発行 / 由良町議会 発行責任者 / 議長 馬場博文
編集 / 議会広報編集委員会
〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1
TEL.0738 (65) 1100 FAX.0738 (65) 0226



3月定例会

- 当初予算 P2
- 議案質疑 P2~9
- 一般質問 P10~17
- 新議員 P18
- 委員会構成 P19

笑顔いっぱい新入生

平成31年度 町内3小学校新1年生



当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

平成31年 3月定例会

3月7日～19日

平成31年度 一般会計・特別会計予算

総額67億700万円に

平成31年3月定例会は、3月7日から19日まで13日間の日程で開催され、工事請負変更契約の締結1件、条例一部改正6件、条例制定1件、人事3件、補正予算5件、当初予算7件、すべて可決、同意しました。
一般質問は、8名の議員が登壇しました。

平成31年度の主な新施策

- ◎ 短期農業就業体験支援事業
- ◎ 空き家解体事業費補助事業
- ◎ 移住支援事業費補助事業
- ◎ 産婦健康診査事業
- ◎ 産後ケア事業
- ◎ ゆらっ子ふるさと体験事業
- ◎ ジュニアリーダー美濃加茂市交流事業
- ◎ 社会的ひきこもり者早期社会復帰支援事業
- ◎ 湯浅・広川・由良マラソン大会実施事業

歳入

人口減少により、
個人町民税の影響は

問

毎年、人口の減少が続いています。個人町民税が、総額13万円の減収となつていますが、人口動態などとの関係性は。

答

人口減少は、死亡による自然減少と転出等による社会現象がありますが、町内の課税対象者数は、約2200名で横ばい状態です。個人町民税の増減は小さいと、とらえています。

法人町民税と固定資産税の減額要因は

問

法人町民税が、平成30年度と比較すると1100万円が減額され、また、固定資産税も3925万円減額されています。

答

大きな減額要因は、
平成31年度、法人税均等割の算定対象社は97社で1720万円、法人税割として780万円、合計2500万円の法人町民税を計上しています。
企業の経常状況や平成30年度決算の申告書等を確認した結果、減額しました。
また、固定資産税については、土地で3%、償却資産で10%それぞれ減額計上しています。

一般会計歳入・歳出 38億2200万円

歳出

「ゆらっと紀州」を指定管理すべきでは？

問

「ゆらっと紀州」 地域拠点施設の管理を、今後、指定管理で運営する方がよいのでは。

答

総務政策課長

昨年度も、指定管理を視野に検討していると答弁しました。

現在、施設運営も順調ですが、もう少し様子を見る必要があるかと思えます。

状況を見ながら、指定管理ということも視野に入れて考えていきたい。



防災士育成事業 22万円

問

防災士の講習が由良町で開催されることに伴い、受講の啓発はされているのか。また、講習の内容は。

答

総務政策課副課長

消防団、自主防災会などに広く啓発、広報しています。

また、講習内容は、防災対策全般のテキストがあります。講習の中で

入れ、早急に方向性を出していきたいと考えています。

問

町営住宅が長寿命化計画によって、10～15年延びたとしても、次の課題があるのでは。

答

総務政策課長

平成28年度から平成37年度までの長寿命化計画を立てています。現在、中間地点の時期になります。

随時、必要に応じて内容を見直すということを考えています。

問

町営住宅の払下げと長寿命化計画について

町営住宅の払下げについては、その後、進展しているのか。

答

総務政策課長

少し、滞っている状態で、他府県等々の事例で由良町へ取り入れられるものがあれば取り



議案質疑

当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

**ゆいぐいども園の
指定管理が最終
年度、今後は**

問

現在、こども園を運営している指定管理者の株式会社は、契約の最終年度になるが、今後どう協議されるのか。

答

教育課長

前回契約時と同じように、選定委員会を開催し、その後、各方面に公募をかけ、9月定例会において、議案を提出する予定です。

問

こども園の運営状況について、保護者の方々へ、アンケートなどは行っているのか。

答

教育課長

こども園においても、保護者の方々に對して行事の開催時などに、アンケート等ご意見を伺ったり、また、町において、保護者の方々に對してアンケートを行っています。



問

シルバー人材センターが設立され、10年になります。今後の事業運営は。

答

住民福祉課長補佐

町内において、

退職された方、高齢でも元気な方が健康で生きがいを持ち、生き生きと暮らすため、そして、少しでも収入を得ることができるよう設立した事業です。

**シルバー人材
センター補助金
225万円**

答

住民福祉課長

町として、事業の存続が大事だと考えます。今後、連携を深めながら、事業の支援を進めていきます。



答

住民福祉課長

国の施策で、10月からプレミアム付商品券事業が始まります。対象者1人につき最大2万円、2万5000円分の商品券が購入できます。

ただし、購入できる方は、市町村民税非課税者で課税者に扶養されていない方。

また、3歳未満の子どもを扶養されている方も対象になります。使いやすさを考慮し、500円券と1000円券の発行も考えています。

問

10月から消費税プレミアム商品券事業が始まります。内容は。

**プレミアム付
商品券事業費
600万円**

10月から消費税アップに合わせて、

今後、使用できる加盟店の募集や、換金事務については現在検討中です。

一般会計

当初予算

議案質疑

一般質問

委員会構成



ハイキングコース整備
500万円

問

今年度の白崎付近のハイキングコースの整備工事内容は、また、今後どのようなハイキングコースを目指すのか。

答

総務政策課長補佐
今年度の工事内容については、昨年度に引き続き、「階段の設置工事」「頂上付近の樹木伐採」「整地」「ベンチ・展望台の設置」を予定しています。
新たなコースについては、現在検討中です。

空き家解体事業
2500万円

問

補助金の対象となる空き家の定義、補助金の限度額は、

答

総務政策課長補佐
今回、対象としている空き家は、町内の避難路沿いにある個人の専用住宅で、不良空き家を対象としています。
不良空き家の判断は、町職員が目視により点数をつけ、崩壊度を判定します。補助金の限度額は1件50万円です。
今後、詳細については、要綱で定めていく予定です。

ブロック塀等耐震対策事業
100万円

問

昨年度から、ブロック塀等の補助金事業ができましたが、その内容は、

答

総務政策課副課長
基本となる対象は、

場所は、津波ハザードマップでの避難路、緊急輸送道路沿いとなります。また、

国道42号線沿いも対象になりますが、畑・中・門前地区で、細い町道などは対象にはなりません。



議案質疑

短期農業就業 体験事業 30万円



問

短期農業就業体験支援事業とは。

答

産業建設課長

この事業を検討した背景として、高齢化や担い手不足といった課題があり、担い手の早期確保が急務です。

この支援は、本町の認定農業者や農業士のもとで、最大10日間、実践的な農業を体験することで、就農希望者が具体的に就農のイメージを高めることを目的としています。

す。

認定農業者等には、農業指導委託契約をし、委託料を支払い、就農希望者に農業指導をしております。

町としては、就農に向けてのサポートと農業委員会と協力して、農地のあっせんや青年等就農計画の作成に向けての指導助言を行なっております。

この事業の実施により農業の担い手の確保、育成につながり、遊休農地の増加を抑えることを希望しています。

鳥獣害対策

問

有害鳥獣等捕獲奨励金について、由良町ではイノシシを捕獲した場合、どの部位を持参するのか。また、日高管内では、持参する部位は一律なのか。

答

産業建設課長

産業建設課へ、捕獲した時の写真に日付を記入したものと、獣害の両耳とつっぽを切断したものを提出しております。

これは管内一律です。

問

鳥獣害対策の補助等が多くあるが、毎年内容を検証し、費用対効果等洗い直して変更しているのか。

答

産業建設課長

鳥獣害防止対策協議会において、毎年2回検討をしています。

問

地域産業振興 事業補助金 280万円



耕作放棄地対策としてNPO法人

にも補助金を出しているが、有効活用されているのか。

答

産業建設課長

耕作放棄地対策として、果樹もしくは薬草などを栽培しています。

補助金については、町として適正に使うように協議を重ねていきます。

一般会計

ふうしん 風疹ワクチン予防 接種の該当者は

問 平成31年度、予算計上されている

風疹ワクチン予防接種委託料についての説明を。

答 住民福祉課副課長

今回の予防接種は、国の追加的対策として実施するものです。昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性の方は、風疹の抗体が低いと言われている

関係から、その方々を対象に、予防接種法に基づく定期の予防接種を実施します。

平成31年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方々に対して、個別に風疹抗体検査を受診してもらった後、抗体の低い方には無料で風疹の予防接種を受けられるようになりま



ひきこもり 復帰支援

問 新規事業の「ひきこもり者早期復帰支援事業」の概要は。

答 住民福祉課副課長

この事業は、15歳から59歳の町内在住者で、自宅に引きこもり、社会参加をしていない状態が6カ月以上継続している方、かつ、引きこもっている原因が気分障害等や精神科専門医の治療を必要とする疾患ではない方を対象にしています。本人及び家族の方が、専門機関への相談を希望する場合、助成事業として相談料や継続相談にかかる費用を助成します。

湯浅・広川・由良 マラソン大会

問 このマラソン大会の予算は「教育費」で計上されているが、内容的には広域での地域活性化につなげるべきものであり、その意識が他の課にも行きわたっていない

このマラソン大会は教育課が中心となり、総務政策課、産業建設課をはじめ、他の課もボランティア的にかわり、全職員あげて取り組み、全職員あげて取り組んでいくことを考えています。

答 総務政策課長

この大会について



議 案 質 疑

当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

国民健康保険 特別会計 8億9400万円
国保加入者の病気の傾向と分析は

問 町において、加入者の病気の傾向があると思うが、どう分析をされ、今後どう対応を考えているのか。

答 **住民福祉課副課長** 加入者の高齢化が進んでいる状況から、高血圧・糖尿病・高脂血症などの3大成人病を罹患されている方が大変多

国民健康保険の軽減世帯の割合は

問 国保加入者の高齢化率（65歳以上）が、44%と高くなり、軽減世帯も増加していると思えます。

答 **住民福祉課副課長** 現在の状況は、平成30年度は、

答 **住民福祉課副課長** 平成30年度は、

くなっています。そのため、40歳から74歳の方には、特定健診を実施しています。健診後の保健指導が、各自の生活習慣を見直すよい機会となっています。

答 **住民福祉課長** 特定健診の受診率は、上がってきています。平成30年度、人間ドック特定健診と脳ドックに、心血管ドックを加え、拡充した結果、さらに受診率が高くなっています。

国保加入世帯1112世帯のうち、7割軽減世帯は404世帯、5割軽減が167世帯、2割軽減は146世帯と計717世帯が軽減世帯で、全体の65%を占めています。

介護保険 特別会計 8億円
要支援・要介護認定者数は

問 介護保険の1号被保険者2413名のうち要支援、要介護認定者数は何名で、そのうち認知症と判断されている方は。

答 **住民福祉課副課長** 平成31年2月末現在では、別表のとおりです。そのうち半分以上の52%の方が認定調査の結果、何らかの認知症がある状況です。

特養の入所待ち状況は

問 特別養護老人ホームの入所待ちの現状は、また、入所基準は。

答 **住民福祉課副課長** 別の施設等に入

られていて申し込みをさ

れている方13名と在宅のサービスを受けている3名の方が、申し込みをされています。

問 日高郡市で基準を設け、点数付けをして入所の決定をし、不公平がないようにしています。

答 **住民福祉課副課長** 認知症の見守り事業で、申請による登録証を持ち物、靴等に貼ってもらい、早期の発見を期待しています。また、登録証を貼られた方が外出することで住民の方に正しい認知症の知識と理解を深めてもらうことを目的としています。

見守りネットワークとは

問 見守りネットワークとは。

答 **住民福祉課副課長** 別の施設等に入

られていて申し込みをさ

■要支援・要介護認定者数 (H31年2月末現在)

	1号被保険者	2号被保険者	全 体
要支援1	93名	1名	94名
要支援2	64名	—	64名
小 計	157名	1名	158名
要介護1	74名	—	74名
要介護2	47名	—	47名
要介護3	50名	—	50名
要介護4	55名	1名	56名
要介護5	50名	1名	51名
小 計	276名	2名	278名
合 計	433名	3名	436名

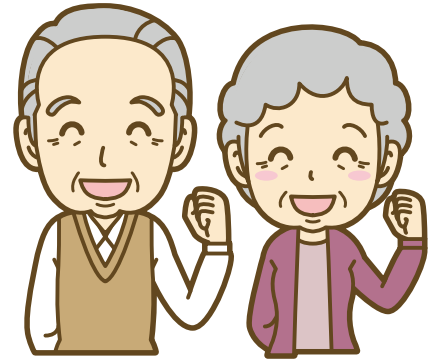
特別会計

当初予算

議案質疑

一般質問

委員会構成



後期高齢者医療 特別会計

1億6500万円
加入者の1割の130名
が、総合健診を受診

問

後期高齢者医療の加入者1140名のうち、約1割の130名が総合健診を受診されています。

答

受診率について、担当課としてどう分析されているのか。
住民福祉課長
85歳を超えられ、入院であったり、

公共下水道事業 特別会計

6億300万円
発電機設置とは

問

公共下水道事業の発電機設置工事の内容は。

答

上下水道課長補佐
昨年の台風21号で長時間の停電が発生し、汚水が滞留する事態となりました。

水道事業会計

2億3500万円

手持ち発電機、リース等に対応しましたが、今回、主要な汚水マンホール5カ所に常設の発電機を設置します。また発電機が設置されていない箇所もありますので、順次検討していきます。

現在、由良町で行っている総合健診時にも受診できることとなり、効果としては、大きかったと認識しています。

漁業集落環境整備事業特別会計

1億8800万円

大引・神谷地区の 接続率が低い要因は

問

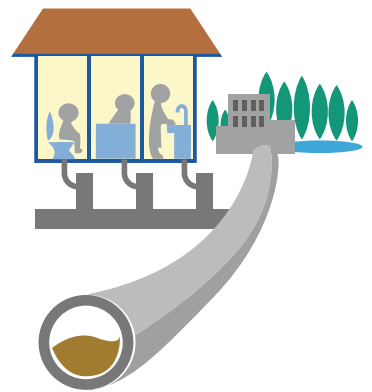
大引・神谷地区の接続率が5割を超えていない状況です。

接続率が、低い要因は、また、どう分析されているのか。

答

上下水道課長

大引・神谷地区は、住民の高齢化率が高く、そして、若者の転出者が多く、戻る見込みが少ない状況です。



また、戸津井地区と比較すると漁集環境整備が遅くなったこと、合併処理浄化槽を自費で設置されている方も多いことから、下水道への接続替えや新規接続が、若干伸び悩んでいると分析しています。

今後、町のイベントなどでコーナーを設けて、下水道の接続に関する相談や説明できる場をつくって、啓発をしていく予定です。

問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は8名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下その内容を要約してお知らせします。



中村 真一 議員

当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

早期の事前復興計画策定を

平成31年度の策定を目指したい

問

平成27年度から5年間の計画で策定された「由良町総合戦略」は、平成31年度で最終年度となりますが、今までの4年間で、防災・減災対策がどれだけ強化されたのでしょうか。そして、最終年度となる平成31年度は、どのように取り組んでいくのですか。

また、大きな被害が想定される南海トラフ巨大地震に備え、和歌山県は平成30年2月に被災後の区画整理や集落移転の手順などを定める復興計画事前策定の手引きを策定しました。

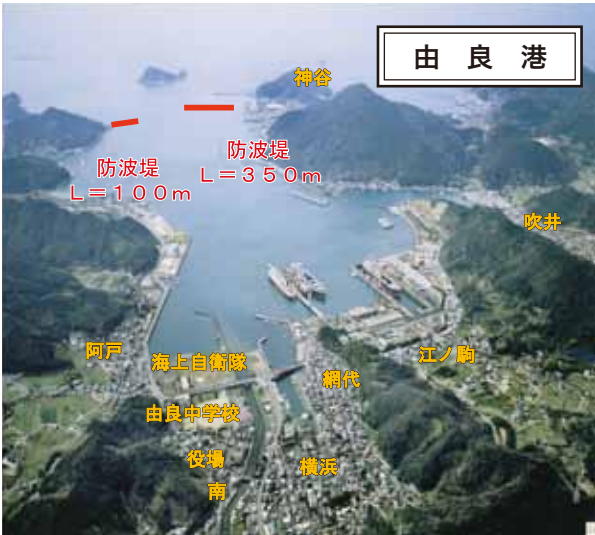
今後、県下30市町村に対して2026年度まで

に「事前復興計画」を作成するよう求め、そのうち、沿岸部の19市町については、できる限り早期の策定が求められています。

答

町長

防災・減災対策については、以前から「漁港施設と港湾施設の充実」「急傾斜の崩壊対策」「土石流の危険な渓流砂防の対策」などいろいろと進めてきており、現在も県



の事業として進捗しているか、そういう面について、町として啓発しているか、それが大事だと考えています。

総合戦略の策定の4年前から現在まで、ハード面では、「津波危険区域における一時避難場所を衣奈・小引2カ所に設置

「防災拠点となる、ゆらこも園の機能強化」

「吹井・畑・大引・横浜4カ所の高台への備蓄倉庫を新設」、そして「ヘリポートの設置」等の整備を行ってきました。

ソフト面では、「毎年、町民参加の津波避難訓練の実施」「自主防災組織の機能強化」などを図ってきました。

平成31年度においても、さらなる防災対策の強化を図っていきます。

「津波ハザードマップ」

「ため池等のハザードマップ」など、町民にとって危険な箇所をまず知っていたら、自分の命を守るために適宜適切な避

難行動を起さずしてもらえるか、そういう面について、町として啓発しているか、それが大事だと考えています。

復興計画の事前策定状況については、大学のふるさと協定を締結している摂南大学が中心となつて京都大学や和歌山大学、その他2大学の協力のもと、町内全域へのアンケート調査や、住民の方々を含んだ中での方針を定めています。

事前復興計画については、できるだけ早期に策定する必要があると思っております。現在、鋭意取り組んでいます。

答

総務政策課長

町長の答弁のとおり、できるだけ早期と

いうことで、平成31年度の策定を目指して事務を取り組んでいきたいと考えています。

質

一 般

問



吉田ひとみ 議員

また、その避難場所に災害時に利用できるベンチの設置もお願いします。もう一カ所、網代地区と横浜地区の間の見上山にも避難場所があればと考えています。高見山までの距離も相当あり危険が伴います。住民の方の



安全で安心な町づくり

自主防災会と連携を図る

問

横浜地区の避難場所、通称、紺源山と網代地区の高見山に避難場所としての広場ができていますが、紺源山に行くまでの道が整備できていません。

不安を解消し、安心して過ごせるよう、町からの支援が必要かと思えます。

答

町長 横浜地区の紺源山への避難場所に至る道路については、自主防災会からの要望もありまし

て、平成31年度予算で整備に対する補助を計上しています。

また、災害時に利用できる避難場所でのベンチの設置や見上山への一時避難場所の設置については、自主防災会の意向を確認するなど連携を図りながら、町として支援できるものについては支援していきたいと考えています。

鷲(さぎ)対策について

追い払いで対応

問

鳥獣害問題で、毎年網代地区の見上山にサギが飛来し、すでに今年もたくさん飛んできています。毎年猟友会の方にお骨折りをいた

だいてますが、なかなか減っていないように思えます。糞も多く、健康を害します。また、通学路にもなっています。

新しい所へ移動していくのが自然の摂理でありま

す。網代の場合は、サギが巣をつくり、生息している所と民家との距離は相

当離れていますし、木を切るにしても、全部切つてしまわなければなりません。

当面としては、猟友会の皆さんの協力を得て、追い払いで対応していきたいと考えています。

答

町長

サギ対策については、当然、木の伐採というのは効果があるということは、誰が見てもわかることですが、山の一部の木を切ったとしても、

質 問



森 三枝子 議員

当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

子ども医療費無料化の18歳までの引き上げを

ビルドとスクラップをあわせて検討する

問

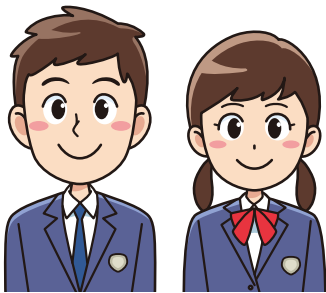
今回町内をくまなく回り、子育て世代の多くの方から子育て支援での施策で18歳まで医療費の無料化の実施を求められ、近隣の市・町ではほとんど実施をされています。

移住、定住を促進するため、いろいろな施策を実施しているが、町長の考えは。

答

町長

本町の子育て世代への応援事業は、家賃の補助、不妊治療の助成、在宅育児支援などさまざまな施策を実施して、充実していると思っています。若年層人口の減少が進



町立武道館の改修を

耐震化はできている

問

常日頃、由良町柔道スポーツ少年団の子供たちが練習に励んで、心・技・体、健全な体と精神を鍛えています。多くの子どもたちが柔道などを通じて、人間として成長し巣立ってきました。

平成2年3月に完成した町立武道館も老朽化して、畳や壁など随分と傷んできています。メンテナンスはどうしているのか。

答

教育長

今後、災害時などの使用を考えると耐震補強や空調設備も視野にいれての改修は計画しているのか。

答

教育長

畳など備品等の

小学校では、2020

補修は順次行なっています。

問

昨年8月、ポランドUKS柔道クラブの選手団が来町し、管内の柔道クラブと合同稽古を通じて交流されました。

以前、オーストラリアとの国際交流事業を実施していたが、この際、国際交流の場を復活させてはどうか。

答

教育長

現在、グローバル化が進展する社会において活躍する人材が求められており、学校ではA-LTの派遣を通じて英語力の向上に取り組んでいます。

問

外国人労働者の年度から外国語が教科として導入されます。学校において外国語教育の充実に努めるとともに、関係団体との連携を図り、外国人の来日來町の機会をとりえて国際交流に取り組んでいきます。

答

教育長

現在、外国人労働者の就労に伴う子どもさんへの教育という状況はありません。今後、国際的な規約に沿って、子どもの権利条約等の視点で、教育を受ける権利を大切にした支援を、と考えています。

般



野田 悟 議員

由良町の救急事情改善を

ストレッチャーの活用

問 由良町も高齢化が非常に進んでい

そのため、救急車の出動が多くなっていると聞きます。しかしながら、道路幅が狭く救急車が各家庭まで入ってこれない、安心できないとこのことを多く聞いています。

緊急性を要することで、すので道路幅の拡幅を提案したいのですが、諸般の事情で早急な解決は難しいと思います。良い方法がないか調べましたところ、軽四輪自動車を通れる道路であれば使用できる救急車があり、実際に使用されているようです。県内では那賀消防組合で、救急車としての機能が

町長 現在、日高広域消防事務組合には、患者が乗車できる小型搬送車や小型救急車はありません。

今後の導入については、日高広域消防事務組合の職員は、92名であり、24時間体制で業務していますので、なかなか人員的に難しいのではないかと思います。

また、由良町の場合、主要道路から、何百メートルも離れた民家は見受けられないように思います。いわゆる小型の救急車よりは、若干、機能的には劣るかもわかりませんが、ストレッチャーを活用することで、そう大きな支障がないように思います。今のところ、特に日高広域消防事務組合の中では、小型救急車の導入は想定していません。当初導入した救急車よ

りさらに高度な救急車、それらを更新しながら町民の救急業務にあたっていきます。

小型救急車等の導入については、日高広域消防事務組合に伝えておきます。

● 太陽光発電設備の適正設置について

その他の質問



質 問



山名 実 議員

当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

白崎海洋公園の今後は

当面は町直営で

問 昨年9月の台風で各地が甚大な被害を受けました。万葉公園の公衆トイレ。白崎海洋公園においては、展望台、クラブハウス、ダイ



ビングプールは壊滅的な被害を受け、管理棟(道の駅部分)トイレもいうまでもありません。

昨年10月、臨時議会を開き、道の駅部分、トイレ、展望台を修繕する予算を議会で議決しました。

町長は、平成30年12月中に修繕を終わらせ、翌年1月から公園をオープンさせたいと言っていますが、いまだに公園はオープンされていません。なぜ、工事がこれほどまでに遅れたのか。工事の終わる目的は。

また、11月頃、各種団体に公園の今後の利用方法について意見を聴取した結果、どのように白崎海洋公園を運営していくと考えているのか、町長の考えは。

答

町長

「道の駅」の機能回復を最優先に工事を進めてきましたが、資材の調達の遅れ、また、主要工事を行なうには電源が必要であります。思った以上に時間を費やし開園が遅れており、現在4月中旬のパークセンター周辺の一部開園を進めています。

一部開園後は、公園内施設を復旧させ、随時開園範囲を拡大していきたいと考えています。

海洋公園の運営の件については、平成30年11月に、商工会、観光協会、

白崎観光プラットフォーム、白崎観光開発等に、今後の運営等について意向聴取をした結果、運営をしてみたいという意見も出しましたが、町として最終的に当面直営で施設の管理・運営をしていく結論に至りました。

問

4月中頃にオープンをとということですが、観光客に向けて

産業建設課長 産業販売については、検討しています。開園時には少しでも産品を置けたらと考えています。

答

産業建設課長

公園内の危険な場所については、バリケード等で立入禁止とし、開園していきたいと考えています。

その他の質問

- さらなる子育て支援で人口流出に歯止めを
- ねんりんピックは

般

キャッシュレス決済導入の支援を

関連機関との連携で推進

問

10月からの消費増税に伴い、キャッシュレス決済時にポイントが付与されることになる予定です。

各小売店にキャッシュレス決済の導入方法を説明し、また、消費者側に対しても説明の必要があります。

答

町長

現在、国・県でも推進しているところであり、町としてもPRをし、国・県の動向を注視しながら、関連機関と連携を図って推進していきたい。

文化活動の奨励を

生活環境面での啓発を進める

問

県の子どもの生活実態調査で、経済的困難世帯では子どもの授業理解度が低い、生活習慣が定着していないとあったが、「経済的困難世帯であっても、図書館や博物館へ行くなど文

化活動が充実していれば授業がいつもわかると答えた割合が高い傾向があった」ということも発表されています。この文化活動の奨励を、経済的困難世帯だけ、子どもたちだけでなく、周りの大

答

教育長

生活課題について保護者、地域の方々にご協力いただき、取り組みを進めていかなければなりません。

教育委員会でも啓発資料を作成し、生活環境について考えていただく機会を設け、学校・家庭での生活環境面のいろいろな取り組みを進めていきたい。

次期総合戦略への取り組みは

多様な意見を踏まえ策定

問

地方創生の次期総合戦略策定の取り組みは大幅な改善を目指したものが、または、前回同様の策定となるのか。

答

町長

多様な世代の多様な意見を踏まえ策定していくことが重要であり、前回同様、各種団体の代表者で構成の「まち・ひと・しごと創生推進協議会」に諮り、策定する予定です。

答

総務政策課長

今後、「協議会」は、意見の出やすい場を整理して、開催することを考えています。

その他の質問

● 県教育関連調査の結果から、読解力向上のさらなる強化を

● 白崎海洋公園休園のお知らせは、全国の観光サイトに

● 観光客増加に見合った経済効果を得られる方策を



中谷 茂生 議員

国や県でも何らかの補助はあるはずですが、各種の方法について調査をしておくべき。また、軽減税率が異なるという問題もあり、レジなどのコストも問題となります。公共行政サービスとして、真剣に検討を。

また、現在の「由良町まち・ひと・しごと創生推進協議会」の進め方はメンバーである各分野の方々の意見交換が難し

国の新たな方針の情報



質 問



川出 純 議員

当初予算

議案質疑

一般質問

新議員

防災個別受信機の町内全戸に導入を

全戸貸与は考えていない

問

昨年の台風以降、防災無線の放送内容が聞こえにくいとの声が高まっています。

国の事業を活用して、町内全戸に個別受信機を貸与すべきではないか。

答

町長

個別受信機については、現在、防災無線放送の難聴世帯に貸与しています。

全戸への貸与ということとは、特に考えていません。

答

総務政策課長

今後、デジタル行政無線になると、SNS(Web)上で社会的ネットワークを構築可能にするサービスや、町のホームページ、ケーブルテレビなど多様な確認手段方法ができます。

そういう情報の多様な伝達の中で、少しでも住民の皆さんに確認していただくようになるかと、現在考えています。



高校卒業まで、医療費の無料化を

検討する方向で

問

昨年12月定例会でも質問をしましたが、今回の議員選挙を通じ、改めて有権者の強い要望を受けました。

高校卒業までの医療費無料化の実施を要望します。

答

町長

先ほど、2名の議員からも一般質問がありましたので、高校卒業までの医療費の無料化等については、全体の子育て支援という中で、検討していきたいと考えています。

ごみ回収に、軽トラックの導入を

特段、考えていません

問

道幅の狭い、ごみ収集車のパッカー車が入れないところには、軽トラック車両の伴走車を導入すべきではないか。

答

町長

軽トラックで

入っても、なかなか軽トラックだけで収集できない所が相当あります。

道幅の狭い、ごみ収集車のパッカー車が入れないところには、軽トラック車両の伴走車を導入すべきではないか。

軽トラックで入っても、なかなか軽トラックだけで収集できない所が相当あります。

その他の質問

- 公園場所の明示を
- 鳥獣害対策について
- 南区内の由良川の浚渫しゅんせつと国道法面の草刈りの実施を

般

福祉タクシー券の改善、検討を

来年度、見直しをしていきたい

問

今年2月末現在、居しているお子さんやお孫さんが、平日の日中、仕事や学校へ行くことから、不公平感が生じています。

高齢者の方々に対して、外出支援や日常生活の便宜を図り、行動範囲を広げてもらうことを目的とした「福祉タクシー券助成事業」(*対象者は、身体障害者手帳1級か2級、療育手帳A1かA2の所持者がいる世帯。満80歳以上のみで居住していると認められる世帯。満70歳以上の運転免許証自主返納者)があります。

しかし、70歳以上の方々が運転免許証を取得されていない方や、80歳以上も含む世帯では、同

玉置 一郎 議員



来年度の次期総合戦略の策定において、他の高齢者福祉施策の見直しと合わせ、福祉タクシー券助成事業の見直しを行います。

答

近隣の町において、本町とはかなり違つたやり方でタクシー券を発行しています。

町長

高齢者の外出支援、運転免許証の返納促進を目的とした施策であることを設けることは当然のことです。

「トンネル出しみかん」など新たなブランド戦略を

時間をかけて、検討していきたい

問

昨年3月2日に「旧衣奈トンネル」が、県から町へ移管されました。

下津の「蔵出しみかん」のような、トンネルを活用した保存熟成させた「トンネル出しみかん」など、新たなブランド戦略の1つの手段として、実現の可能性について、時間をかけて検討していきたいと思っております。

答

町長

新たなブランド

その他の質問

- ふるさと納税制度のメリットの再認識を
- ねんりんピックの国わかやま2019
- 日常時は公園、そして災害時は防災避難対策を兼ね備えた「防災対応型公園」を

新しい議員のあいさつ



議長
馬場 博文

このたび4期目の当選をさせていただき、誠にありがとうございます。また、臨時議会において議長に選任され、光栄と重責を痛感しています。昨年は災害が多い年でした。初心に戻り、「活力のある住みよいまちづくり」に向けて全霊をかけて取り組みますので、町民の皆様のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。



副議長
川出 純

7回目の当選させていただきありがとうございます。いつも町内を回って、みなさんのご意見をいただいております。今後も行政と町民とのパイプ役として、町内をバイクで回りたく思っていますので、その節はよろしくお願します。



山本 大

皆様の力強いご支援で、新しく議員とならせていただき、ありがとうございます。 「任んで良かった、任んでみたい」由良町の実現に向けて頑張ります。皆様方のご指導とご協力のほど、よろしくお願申し上げます。



野田 悟

このたびは皆さまのお力で当選させていただき、本当にありがとうございます。当にありがとうございます。今後は議会で皆様の声を反映できるよう誠心誠意がんばりますので、今後とも、よろしくお願いたします。



中村 真一

2期目を努めさせていただくこととなり、ありがとうございます。災害に強い町づくりに取り組み、町民の皆様が安全・安心な生活を営むことが出来ますよう、全力で取り組んでまいります。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いたします。



森 三枝子

2月の町議会議員選挙において、2期目の当選をさせていただき誠にありがとうございます。 初心に戻り、「子育て支援」「介護福祉」など、町民の福祉向上をめざして多種多様な施策を提言し、目標に向かって挑戦していきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いたします。



中谷 茂生

このたび、2期目も務めさせていただくこととなりました。 議員として果たすべき役割を追究し、しっかりと仕事をしていく所存です。 住民の皆様にも、議会また町政全般についてより一層の関心をもって見ていただくことをお願申し上げます。



山名 実

このたび皆様のあたたかいご支援で3期目の当選をさせていただきました。誠にありがとうございます。誠実に、若者が住みやすい町づくり、高齢者に優しい町づくりにと微力ではございますが、由良町のために一生懸命頑張っていきますので、よろしくお願いたします。



吉田ひとみ

このたび、皆様のおかげで当選させていただき、ありがとうございます。 「生まれてよかった由良町」と言ってもらえるように、高齢者や子ども達に優しく、笑顔いっぱいのお届けができるよう頑張ります。 よろしくお願いたします。



玉置 一郎

皆様のご支援のお蔭で、町議会議員として5回目の当選をさせていただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。皆様のご支援を全力投球で、議会を通じて反映していきたいと思っております。今後とも、10名の議員、議会へ声をお届けさせていただきます。

委員会構成

平成31年2月28日

【常任委員会】

委員会名	委員長	副委員長	委員	委員	委員
総務文教常任委員会	玉置一郎	中谷茂生	山本 大	野田 悟	山名 実
			吉田ひとみ	馬場博文	
産建厚生常任委員会	中村真一	森三枝子	山本 大	野田 悟	中谷茂生
			玉置一郎	川出 純	

【議会運営委員会】

委員会名	委員長	副委員長	委員	委員	委員
議会運営委員会	山名 実	吉田ひとみ	山本 大	野田 悟	中村真一
			森三枝子	中谷茂生	玉置一郎
			川出 純		

【広報編集委員会】

委員会名	委員長	副委員長	委員	委員	委員
議会広報編集委員会	玉置一郎	中谷茂生	山本 大	野田 悟	中村真一
			山名 実	川出 純	

☆御坊広域行政事務組合議会議員	馬場博文
☆御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会議員	川出 純
☆日高広域消防事務組合議会議員	玉置一郎
☆御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員	中村真一

☆和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員	馬場博文
----------------------	------

人事

固定資産評価審査委員
任期満了に伴い

濱田 彰氏
(大引722番地)

を選任することに同意
しました。

人権擁護委員
任期満了に伴い

角 栄一氏
(門前89番地の1)

を推薦することに適任
と決定しました。

監査委員
任期満了に伴い

玉置一郎氏
(門前1004番地)

を選任することに同意
しました。

議会事務局長

岡崎誠一

4月1日付けの人事異動により、議会事務局に配属されました。

議員の皆様方のご指導を受けながら、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

前議会事務局長

磯寄 弘

議会事務局長として、5年間務めさせていただき、3月31日をもって、定年退職いたしました。

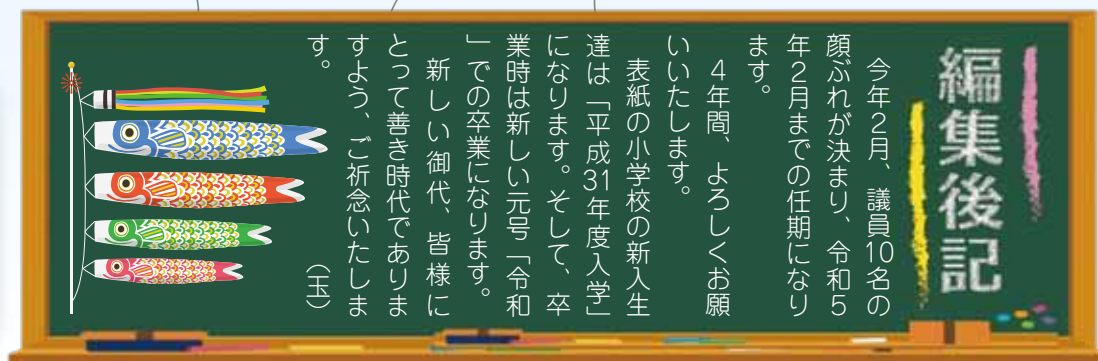
今後は、一町民として、住民福祉の向上、町政発展をお祈りし、お礼の挨拶いたします。

ぴっかぴか一年生

夢はなあーんだ？



議会広報編集委員会
 委員長 玉置 一郎
 副委員長 中谷 茂生
 山本 大
 野田 悟
 中村 真一
 山名 実
 川出 純



編集後記

今年2月、議員10名の顔ぶれが決まり、令和5年2月までの任期になります。

4年間、よろしくお願ひいたします。

表紙の小学校の新入生達は「平成31年度入学」になります。そして、卒業時は新しい元号「令和」での卒業になります。

新しい御代、皆様にとって善き時代でありませう、ご祈念いたします。(玉)